

## EVを活用した環境負荷低減の取組や鉄道モーダルシフトの取組を支援 ～令和5年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の交付決定～

令和5年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の応募案件について、  
計画策定経費補助7件、運行経費補助17件の交付決定を行いました。

国土交通省では、物流分野における労働力不足への対応や環境負荷の低減を図るため、物流総合効率化法に基づき、トラック輸送から鉄道・海運への転換（モーダルシフト）や幹線輸送網の集約化等の取組を進めております。

同法に基づく総合効率化計画の策定やモーダルシフト等の取組を支援する補助事業の募集を行い、別紙の24件について、事業者の認定及び交付決定を行いました。

今後も「総合物流施策大綱（2021年度～2025年度）」や令和5年6月2日に取りまとめた「物流革新に向けた政策パッケージ」を踏まえつつ、労働生産性の改善やカーボンニュートラルの推進等に向けた革新的な取組を進めてまいります。

### 【主な採択案件】

#### ○ 計画策定経費補助

北海道内を陸送している鋼材・鉄鋼材加工品について、幹線輸送網の集約化によるトラック走行台数を削減するとともに、EVトラックを導入することで環境負荷の低減を図る取組

#### ○ 運行経費補助

関西から東北までトラック輸送していた産業用ロボット製品について、12ft 鉄道コンテナを利用した鉄道モーダルシフトを実施し、ドライバー運転時間の省力化とCO2排出量の削減を図る取組

### 【概要】

#### 採択件数の内訳

- (1) 計画策定経費補助（今後、物流総合効率化法に基づく計画認定を目指す案件への補助）：7件
- モーダルシフト：5件（鉄道、船舶への転換）
  - 幹線輸送集約化：1件（輸送網の集約化及びEVトラックの導入）
  - 共同輸配送：1件（飲料品の共同輸配送）
- (2) 運行経費補助（物流総合効率化法に基づく計画認定を受けた事業への補助）：17件
- モーダルシフト：16件（鉄道、船舶への転換）
  - 幹線輸送集約化：1件（中継輸送及びミルクラン方式による共同輸配送）

【交付決定額】約36百万円（合計24件）

モーダルシフト等推進事業についての概要ページもあわせてご参照ください。

([https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/ms\\_subsidy.html](https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/ms_subsidy.html))

### 【問い合わせ先】

北海道運輸局交通政策部環境・物流課 担当：呉、寺町  
電話：011-290-2726（直通）

## 令和5年度 モーダルシフト等推進事業 認定案件一覧

## ＜計画策定経費補助 採択案件＞

担当 運輸局	協議会名	協議会構成	類型	事業概要
1 北海道	JM・EV推進協議会	JFE 商事鋼管管材(株) 丸吉ロジ(株) (株)興和総合研究所	幹線輸送の集約化	道内(北広島市→札幌市)における鋼材・鉄鋼材加工品の幹線輸送網の集約化の総合効率化計画の策定
2 東北	自動車部品モーダルシフト推進協議会	(株)村上商会 (株)業師運送 日本フレートライナー(株) 日本貨物鉄道(株)	鉄道モーダルシフト	東北→中部向け自動車部品における仙台～岐阜間の鉄道モーダルシフトの総合効率化計画の策定及び実証実験の実施
3 関東	MMモーダルシフト推進協議会	(株)梶哲商店 (株)メタル便 (株)ロジネットジャパン 東日本丸吉ロジ(株) (株)興和総合研究所	鉄道モーダルシフト	関東→北陸信越向け鋼材の東京新潟間鉄道モーダルシフトの総合効率化計画の策定
4 関東	鋼板輸送モーダルシフト推進協議会	日本製鉄(株) 日鉄物流(株) 日本貨物鉄道(株) 日本フレートライナー(株)	鉄道モーダルシフト	関東・関西→東北・北陸信越向け鋼板輸送における千葉・東京・大阪～新潟・山形・石川間鉄道モーダルシフトの総合効率化計画の策定及び実証実験の実施
5 関東	物流効率化事業実装協議会	NEXT Logistics Japan(株) アサヒロジ(株) Procter & Gamble Japan G.K.	共同輸配送	関東⇄関西間における飲料等のダブル連結トラックを活用した共同輸配送の総合効率化計画の策定及び実証実験の実施
6 中国	桃太郎物流推進協議会	(株)カイトックファミリー 岡山通運(株) ジャンボフェリー(株)	鉄道モーダルシフト 船舶モーダルシフト	中国⇄九州間、関西→中国・九州向け及び関西→四国向け衣料品・雑貨における、岡山福岡間、大阪岡山福岡間鉄道モーダルシフト及び兵庫香川間船舶モーダルシフトの総合効率化計画の策定及び実証実験の実施
7 四国	物流ロボティクスによる荷役と海上モーダルシフト連携協議会	大塚倉庫(株) フォワードエックス(株) 東海運(株)	船舶モーダルシフト 省人化機器の導入	四国→関東間の船舶モーダルシフト並びに無人ロボット導入による荷物積載時の荷役作業の省人化の総合効率化計画の策定及び実証実験の実施

<運行経費補助 採択案件>

担当 運輸局	協議会名	協議会構成	類型	事業概要
1 東北	福島大阪間モーダルシフト推進協議会	住友ゴム工業(株) (株)昇栄 福山通運(株) 南東北福山通運(株) SRIロジスティクス(株)	鉄道モーダルシフト	東北→関西向けタイヤ製品の 福島大阪間鉄道モーダルシフト ※片道
2 東北	紙・パルプ協業モーダルシフト化 推進協議会	日本製紙(株) 大王製紙(株) 大王海運(株) ダイオーロジスティクス(株) 南光運輸(株) 日本製紙物流(株)	船舶モーダルシフト	東北→関西向け紙製品の千葉大阪間 船舶モーダルシフト ※片道
3 東北	北東北幹線輸送集約化協議会	(株)梶哲商店 三喜運輸(株) (株)メタル便 総合トラック(株) (株)興和総合研究所	幹線輸送の集約化	関東～東北(過疎地)向け鋼材・鉄鋼 材加工品の幹線輸送網の集約化による トラック台数の削減
4 関東	スイッチボティ物流効率化協議会	オリックス自動車(株) 北九州青果(株) 横浜丸中ホールディングス(株) 横浜丸中青果(株) 関光汽船(株) センコー(株) ムラカタ流通(株)	船舶モーダルシフト	九州→関東向け青果物を、北九州の ストックポイントに集約し温度管理可能 な40ftウイングコンテナ(スイッチボティ) に混載し、フェリーを利用して輸送する 船舶モーダルシフト ※片道
5 関東	ラルズ・CGCグループ・フレスタ・ 原信モーダルシフト推進協議会	(株)ラルズ (株)シジシージャパン (株)フレスタ 原信ナルスオペレーションサービス(株) 日本貨物鉄道(株) 全国通運(株)	鉄道モーダルシフト	全国各地への青果物の大阪北海道、 埼玉新潟、埼玉北海道、東京広島、茨 城広島、青森新潟、熊本埼玉間鉄道 モーダルシフト ※片道
6 関東	長距離幹線輸送のモーダルシフト 推進協議会	ロジスティードコロボネクス(株) ヤマト運輸(株)	鉄道モーダルシフト	関東⇄関西間における化粧品の大東 大阪間鉄道モーダルシフト ※往復
7 関東	北越コーポレーション関東工場市川 鉄道輸送協議会	北越コーポレーション(株) 北越物流(株) 日本貨物鉄道(株) 日本運輸倉庫(株)	鉄道モーダルシフト	関東→関西向け紙製品の東京大阪間 鉄道モーダルシフト ※片道
8 関東	北越コーポレーション関東工場勝田 鉄道輸送協議会	北越コーポレーション(株) 北越物流(株) 日本貨物鉄道(株) (株)丸和通運	鉄道モーダルシフト	関東→関西向け紙製品の茨城大阪間 鉄道モーダルシフト ※片道
9 中部	半導体材料物流効率化協議会	ジャパンマテリアル(株) 日本トランスシティ(株)	鉄道モーダルシフト	中部⇄東北間の半導体製造用高圧ガ スにおける三重岩手間鉄道モーダル シフト ※往復(帰りは容器返送)
10 中部	可児工場モーダルシフト推進協議会	大王製紙(株) ダイオーロジスティクス(株) 近海郵船(株)	船舶モーダルシフト	中部→九州向け紙製品の石川福岡間 船舶モーダルシフト ※片道
11 中部	モーダルシフト推進協議会	(株)真誠 福岡運輸システムネット(株)	船舶モーダルシフト	中部→九州向け食品の大東福岡間船 舶モーダルシフト ※片道
12 近畿	京都-茨城モーダルシフト推進協議会	岡部(株) (株)オーシャン SHIPPING 商船港運(株) 大王海運(株)	船舶モーダルシフト	関西⇄関東の建設関連部材等の船舶 モーダルシフト ※往復
13 近畿	りんくう地区モーダルシフト推進協議会	西日本鉄道(株) 日本貨物鉄道(株) センコー(株)	鉄道モーダルシフト	関西→関東向け雑貨(保税貨物)の大 阪千葉間鉄道モーダルシフト ※片道
14 神戸	KHI ロボットディビジョン& NK モーダルシフト 推進協議会	川崎重工業(株) 日本梱包運輸倉庫(株)	鉄道モーダルシフト	関西→東北向け産業用ロボットの兵庫 岩手間鉄道モーダルシフト ※片道
15 四国	大王製紙・サントリー モーダルシフト協議会	大王製紙(株) ダイオーロジスティクス(株) サントリーホールディングス(株) サントリーロジスティクス(株) 四国名鉄運輸(株) 日本貨物鉄道(株)	鉄道モーダルシフト	四国→関東向け紙製品及び関東→四 国向け飲料の香川東京間鉄道モーダ ルシフト ※往復
16 四国	三島工場モーダルシフト推進協議会	大王製紙(株) ダイオーロジスティクス(株) 大王海運(株)	船舶モーダルシフト	四国→関東向け紙製品の香川神奈川 間船舶モーダルシフト ※片道
17 九州	AHSモーダルシフト推進協議会	ASプレーキシステムズ(株) 碧南運送(株) 鈴与(株) 鈴与カーゴネット(株)	船舶モーダルシフト	関西→九州向け自動車部品の兵庫福 岡間船舶モーダルシフト ※往復(復路は容器返送)

物流分野の労働力不足に対応するとともに、温室効果ガスの排出量を削減しカーボンニュートラルを推進するため、物流総合効率化法の枠組みの下、トラック輸送から、よりCO<sub>2</sub>排出量の少ない大量輸送機関である鉄道・船舶輸送への転換(モーダルシフト)等を荷主・物流事業者を中心とする多様・広範な関係者の連携のもとに推進する(グリーン物流の推進)。また、省人化・自動化の取組を進めることで、物流DXを推進し、さらに物流効率化を加速させることとする。

総合物流施策大綱において、物流DXや物流効率化の更なる推進を図っていくこととしていることも踏まえ、モーダルシフト等の物流効率化を図る取組において、「協議会の開催等、物流総合効率化法に基づく総合効率化計画の策定のための調査事業に要する経費」や「認定を受けた総合効率化計画に基づき実施するモーダルシフト及び幹線輸送の集約化の初年度の運行経費」に対して支援を行うとともに、継続して省人化・自動化に資する機器の導入や、過疎地域における共同配送・貨客混載の取組に対して支援を行う。

支援対象となる取組		計画策定経費補助	運行経費補助
大量輸送機関への転換	モーダルシフト	補助率: 定額 上限200万円 ※1	補助率: 1/2以内 上限500万円 ※2
トラック輸送の効率化	幹線輸送の集約化		補助率: 1/2以内 上限500万円 ※2 (過疎地域のみ)
	共同配送		
	貨客混載		
	その他のCO <sub>2</sub> 排出量の削減に資する取組	対象外	

## 過疎地域のラストワンマイル配送の効率化の取組の促進

物流分野における担い手不足が深刻化する中、過疎地域における物流機能の維持はユニバーサルサービスの観点から非常に重要な課題である。このため、**過疎地域において実施される共同配送や貨客混載といった物流効率化の取組についても、運行経費補助の対象**とすることで、過疎地域における物流効率化の取組を促進する。

- ・路線バスや鉄道等を活用した貨客混載
- ・複数の宅配事業者の荷物を拠点で集約し、共同配送

## 省人化・自動化への転換・促進を支援

上記※1、※2の経費補助に該当する取組のうち、**省人化・自動化**に資する機器の導入等を計画したり、実際に当該機器を用いて運行する場合には、**補助額上限の引き上げ等**を行う。

### 計画策定経費補助

省人化・自動化に資する機器の導入等を計画した場合

省人化・自動化機器導入 上限300万円 (補助率: 1/2以内)	上限総額 500万円
計画策定経費補助 上限200万円 (補助率: 定額)	

### 運行経費補助

省人化・自動化に資する機器を用いて運行した場合

省人化・自動化機器導入 上限500万円 (補助率: 2/3以内)	上限総額 1,000万円
運行経費補助 上限500万円 (補助率: 1/2以内)	

### 省人化・自動化機器の導入例

- ・荷物の保管場所から荷さばき場までの無人搬送車での移動
- ・ピッキングロボットや無人フォークリフトを使用したパレット、コンテナ等への荷物の積み付け



無人搬送車



ピッキングロボット



無人フォークリフト

## ～ 取組実施に向けた主な流れ ～

- 1 協議会の立ち上げ  
・物流事業者、荷主等の関係者による物流効率化に向けた意思共有

- 2 協議会の開催  
・関係者の参集、輸送条件に係る情報やモーダルシフト等の実現に向けた課題の共有及び調整、CO<sub>2</sub>排出量削減効果の試算 等

- 3 総合効率化計画の策定  
・協議会の検討結果に基づく総合効率化計画の策定

- 4 計画の認定・実施準備

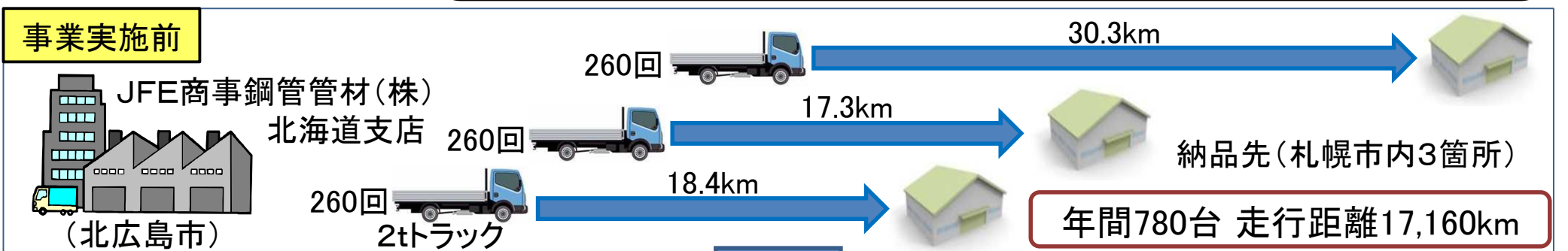
- 5 運行開始

運行経費補助

計画策定経費補助

# 【事業概要】「鋼管パイプ等」運搬に係る輸送網の集約及びEVトラックの導入 国土交通省

<p><b>協議会名</b></p> <p>JM・EV推進協議会</p>	<p><b>事業内容</b></p> <p>近郊区から札幌市への鋼管パイプ等の輸送網集約(混載・3箇所卸し)物流の効率化(トラックの走行台数減少・積載量増大)を図るとともに、EVトラックの導入により、環境負荷の低減を推進する。</p>
--------------------------------------	---



<p><b>協議会構成員</b></p> <p>JFE商事鋼管管材(株) 丸吉ロジ(株) (株)興和総合研究所</p>	<p><b>効果・特徴</b></p> <p>CO2排出量：年間 12.4t-CO<sub>2</sub>削減 (削減率 83.8%) トラック走行台数：年間 520台削減 (削減率 66.7%) ドライバー運転時間：年間 286時間削減 (削減率 45.9%)</p>
---	---

# 【事業概要】 産業用ロボット製品の鉄道モーダルシフト

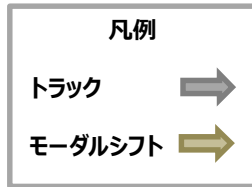
## 協議会名

KHIロボットディビジョン &  
NKモーダルシフト推進協議会

## 事業内容

12ftコンテナにて、兵庫県～岩手県への産業用ロボット製品の輸送を鉄道輸送に転換するモーダルシフトを実現し、環境負荷低減と省力化を推進する。

## 事業実施前

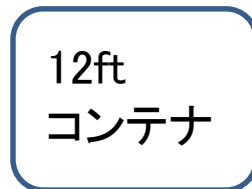


関西地区  
営業倉庫  
(兵庫県)



東北地区  
製品納入先  
(岩手県)

## 事業実施後



関西地区  
営業倉庫  
(兵庫県)



神戸貨物ターミナル駅  
(兵庫県神戸市)



盛岡貨物ターミナル駅  
(岩手県盛岡市)



東北地区  
製品納入先  
(岩手県)

## 協議会構成員

川崎重工業株式会社

日本梱包運輸倉庫株式会社

## 効果・特徴

CO<sub>2</sub> 排出削減量

12.6t → 1.7t 86.5%削減

ドライバー運転時間省力化

288時間 → 48時間 83.4%削減